



## 「地域学校協働活動推進員」って知っていますか？

学校と地域の橋渡しをする「地域学校協働活動推進員」  
(以下、「推進員」)さん。現在、市内各小中学校に1〜3  
人が配置されています。その推進員さんに聞きました。



大田黒 裕美さん

### 1. 配置校はどこですか？

阿志岐小学校です。

### 2. 推進員になったきっかけは？

子どもの在学中にPTA本部役員を担当し、学校と関わることが多かったため、卒業後も地域コーディネーターを努めてきました。そんな中で校長先生からお話をいただきお受けしました。

### 3. 主にどんな活動(具体的に)をしていますか？

授業でお願いするゲストティーチャーに直接連絡を取り、担任の先生につなぐ役割と、PTA行事の支援や学校運営協議会の司会進行を担っています。



▲調理実習の支援



◀地域連絡会で受付

### 4. 活動してみてもうれしかったことは？

何事でも、進んで行くときの目に見える成果です。

### 5. 活動してみてもわかったことは？

先生やPTAは入れ替わりますが、地域の人は変わりません。学校側が知りたいことは私が伝えることができます。その役割が自分の仕事だとあらためて分かりました。

### 6. 将来、やってみたい活動は？

今の活動を継続してさらに充実させたいと思います。

### 7. 地域・学校の声

大田黒さんがいるから、地域がとても身近になった。

大田黒さんがいるから地域をさらに好きになった。

大田黒さんがいるから地域ともっと関わりたくなった。

それが本校の地域学校協働活動推進員さんです。

(阿志岐小学校 野口英世校長)